

平成28年度学校運営アンケート（保護者）の結果

(%)

平成28年度 学校運営アンケート集計結果	26年度	27年度	28年度	前年度比	そう思う	だいたい	あまり	思わない	わからない
1 学校の指導方針は共感でき、特色ある教育活動に満足している。	3.1	3.2	3.3	+1	32	55	4	0	9
2 学校は、各種便り・ホームページ等で、役に立つ情報を発信（提供）している。	3.1	3.2	3.2	0	36	48	11	1	4
3 学校は、命の大切さを教え、自分や自分以外の人を大切にす心や態度を育てている。	3.2	3.2	3.4	+2	41	49	5	0	5
4 先生は、親身になって子どもの相談に 応じている	3.2	3.2	3.4	+2	46	41	6	0	6
5 先生は、子どものまちがった言動をき ちんと正す指導をしている。	3.1	3.2	3.5	+3	50	39	5	0	6
6 学校は、授業や行事・休み時間等を通 し、体力をつける活動を行っている。	3.1	3.2	3.4	+2	40	47	6	0	7
7 先生は、学力を高めるために、わかり やすい授業を行っている。	3.1	3.2	3.4	+2	43	44	5	0	7
8 学校は、安全に気を配り環境が整って いる	3.1	3.2	3.3	+1	39	48	7	1	6
9 子どもは、集団生活のきまりを守って いる。	3.2	3.2	3.2	0	32	59	7	1	2
10 子どもは、学習や運動等がんばって いると思う。	3.2	3.1	3.3	+2	42	50	8	0	1
11 子どもは、学校や地域でも、きちんと あいさつをしている。	3.0	2.9	3.1	+2	29	53	15	1	3
12 子どもは、好ましい友達関係があり、 楽しく登校している。	3.4	3.4	3.5	+1	51	42	5	0	2
13 子どもは、思いやり（やさしい）の心 があると思う。	3.4	3.3	3.4	+1	45	50	4	1	1
14 あいさつ・就寝時刻・後始末・ゲーム等については、 よい習慣づくりのために、よく声をかけている。	3.2	3.1	3.3	+2	39	52	7	1	0
15 学校の出来事や友達のこと等、親子で 話題にしている。	3.4	3.3	3.5	+2	51	45	5	0	0
16 食事は、できるだけ一緒にするように している。	3.7	3.6	3.7	+1	78	19	3	1	0
平均	3.2	3.2	3.4	+2	43	46	6	0	4

平成28年12月実施（回答数592名 91.2%）

I アンケート結果考察

●目標に達していないもの（1と2の合計が85%未満のもの）	前年度比
1 学校は、各種便り・ホームページ等で、役に立つ情報を発信（提供）している	84%（-2%）
3 子どもは、学校や地域でも、きちんとあいさつをしている	82%（+4%）

アンケートの結果から、93%の子ども達は、「楽しく登校している」と考えられます。しかしながら、残りの7%の子ども達は、何らかの不安や困り感を持っていることもわかります。こうした子ども達が安心して学校生活を送れるように本年度から「やさしい心」を育てる研究を進めています。道徳教育を基盤に、特別支援教育の視点に立った授業の充実を図るよう努めているところです。

また、地域の方・保護者の方に関わっていただき、生活面、学習面の改善を継続して勸めてきた結果として、平成26年度から少しずつ改善が見られ、結果の表から、本年度はアンケート内容16項目の内、14項目が85%の目標に到達しています。担任の指導・働きかけだけでなく、家庭・地域と連携できていることが大きな要因ではないかと考えています。規則正しい生活態度と規範意識を高めることで、学力も伸びてきていると考えています。今後も、子ども達が安心・安全に生活できる学校づくりを進めていきたいと考えていますので、御協力をお願いします。

II 保護者の意見に対する今後の対応

<成長と感謝>

○人に対して思いやる気持ちが育ってきています。それは日ごろから学校等で周りの方々からやさしく接してもらっているからなのだと思います。ますます「よく考え、優しく、元気に」過ごさせていけると良いと思います。

○いつも子ども達を良く見ていただき、子どもの成長を日々うれしく思います。ありがとうございます。楽しい学校生活を送れているようで、先生方に感謝しています。

・今後も一人一人に目を向け、信頼される教育を進めていきたいと思ひます。

<挨拶について>

●挨拶することしない子がはっきり分かれています。朝自分から大きい声で「おはようございます」の挨拶が言えない子どもが多いのが気になります。

●見守り隊の方のことを、子ども達にもっと理解してほしいです。暑い日も寒い日も（他人の子ども達のために）見守ってくれている方に感謝の気持ちをもってほしい。そうすると、自然と子どもの方から挨拶もするのではないのでしょうか。

・全ての子ども達が大きな声で挨拶できるようにしたいのですが、一人一人の特性もあり、なかなか100%とはいきません。しかしながら、昨年度よりアンケート評価は高まっており、少しずつ向上は見られます。挨拶の習慣化は、朝起きてから家庭内での「おはようございます」の挨拶から始める必要があります。家庭、地域、学校全体での挨拶運動をよろしくお祈ひします。

<各種便り・ホームページ等>

●学校ホームページの行事カレンダーを早めに記載してほしいです。更新が遅く、必要な情報が入りません。また、メール等の発信が遅いときがありました。

・昨年度と比べ、ホームページは更新されていますが、更新されていない項目があるのは事実です。項目も含めて改善に努めたいと思ひます。

<登下校・安全>

- 集団登校の集合がばらばらで、各自行くことがあります。また、列に並んでいない子やふざけて歩く子どもがいます。下校時は、車が来ているのに横によけたり、止まったりしない子がいて危険です。
- 通学路になっている学校までの道のりが危なくて、いつか誰かが車にひかれてもおかしくない状況です。車との距離が1mもないです。
- 上原の歩道橋で下り坂をスケートボード類に乗って遊んでいる子どもがいて危ないと思います。

・本校では、子ども会と連携し、集団登校を行っています。しかしながら、朝遅れて集団登校に間に合わない子どもやふざけて歩いて注意を受ける子どもの姿も見られます。これまでも生活集会で生活指導主任から指導を行っていますが、まだ十分とはいえません。継続した指導を続けたいと思います。スケートボード類についても、道路での使用は学校のきまりとして禁止しています。見かけられた方は、注意していただければと思います。また、通学路については、子ども会と相談しながら必要であれば通学路の変更も検討したいと思います。

<環境美化意識>

- 小学生でないかもしれませんが、公園（特に中央公園）にお菓子やペットボトルなどのゴミが多い。気になります。遊び中の飲食の指導（ごみの持ち帰り）をお願いします。

・公園のゴミは気になっており、集会等でも指導をしております。また、学校の運動場等にもゴミが落ちており、規範意識を高める指導をしていきたいと思います。ただし、小学生でない場合も多いようですので、家庭・地域での指導もお願いします。

<友達関係>

- 家庭での指導が行き届いていない部分もありますが、集団生活での過ごし方や友達との関わり合いがうまくいっていないように感じています。
- 友達とのトラブルがあった時の対応が遅かったと思います。子どもからの相談や子どもへの指導があったとき、指導内容について一言あると安心します。また、『心』の部分までの対応がをもっとしっかり行ってほしいです。
- 学校であった出来事について楽しかった事は、進んで家で話をするが、嫌な事、苦手な事はあまり話をしたがりません。
- どうして自分たちが怒られたのかわからないでいる時があることや先生の小さな一言でも傷つくことがあることに気づいてもらいたい。

・細やかな対応が十分でなかったことがあるようです。学校としても反省し、今後、保護者との連絡等をできるだけ密にすると共に、一層子どもに寄り添った指導を行っていくようにしたいと思います。

<子どもとの関わり>

- 命を大切にする、人を大切にするを教えていても、それが伝わっていないと思われる行動や言葉が、わが子ならず他の子でも思えることが多あります。親と子のつながりを不信に思う家庭もあります。
- 基本的にはみんな優しい心があると思います。家庭の問題もあるでしょうし、時にはいやな気分に登校する子もいるでしょう。月曜日には特に元気がなく、挨拶が少ないように感じています。だからこそ声を掛けるようにしています。

一人一人の子どもに違いがあります。「みんなちがって みんないい」金子みすずさんの詩にあるように、それぞれが別々で、でもそれに優劣は無いこと、それぞれが素晴らしいのだということを認め、励ます指導をしていきたいと思います。